

令和4年度第1回松戸市  
公設地方卸売市場運営審議会  
会議録

日 時：令和4年5月30日(月)9時20分から11時20分まで

場 所：松戸市南部市場

## 1 出席者

### 【委員】

#### 学識経験者

島田 薫 委員、小林 弘明 委員、矢野 裕児 委員

大橋 唯男 委員

#### 生産者及び消費者代表

木口 直之 委員、高橋 治 委員、川村 博文 委員

土屋 佳子 委員、後藤 淳子 委員、落合 厚子 委員

桜井 哲司 委員

#### 市場関係者

松本 正徳 委員、斉藤 昇 委員、藤田 寛 委員

正司 進 委員、芦田 恵一 委員、門倉 義和 委員

### 【説明者】

いちごマルシェ株式会社 松永 美樹 常務取締役

### 【事務局】

片桐 稔 消費生活課長、斎藤貴章 南部市場長、

今井 悦匡 課長補佐、山口 悟 主幹、霜崎 奈穂美 主任主事、

石橋 卓也 主任主事

## 2 内容

(1) 開会

(2) 事前説明

(3) 施設見学

(4) 議事

① 見学における補足説明について

② いちごマルシェ株式会社プレゼンテーション

③ その他

## 3 会議録

### 【司会】

ただいまより、令和4年度第1回松戸市公設地方卸売市場運営審議会を開催いたします。

本日の審議会は、昨年、島田会長からご提案がございましたので、耐震工事の進捗を確認するため、南部市場を視察することとなりました。

なお、本日は委員17名全員参加となっております。お忙しい中、ご参加頂きありがとうございます。開催にあたりまして、事務局からお願いがあります。

本日の審議会は、新型コロナウイルス感染対策として、会議室内の換気、消毒を実施するとともに、皆様にはマスクの着用をお願いしております。

それでは、始めに事務局を代表して、消費生活課長片桐からご挨拶を申し上げます。

### 【片桐課長】

皆様、おはようございます。消費生活課長の片桐でございます。開催にあたりまして一言、ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中、令和4年度第1回松戸市公設市場運営審議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

昨年度の審議会では、「将来の公設南部市場のあり方」を検討するにあたり、「運営方法」と「施設整備」の2つのテーマを掲げた中で、南部市場の現状や課題、他市場の取り組み等をご報告させていただき、皆様から様々なご意見を頂戴したところでございます。

本日の市場見学では、耐震補強工事完了に伴う現地確認だけではなく、市場区域を含め南部市場全体の施設をご覧頂く予定で、実際に現状の施設を見ていただき、今年度も「将来の公設南部市場のあり方」の議論を更に進めていきたいと考えております。

なお、今回の市場見学の開催にあたりまして、いちごマルシェ様には施設のご案内など様々なご協力を頂いており、この場をお借りして御礼申し上げます。

最後に、皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。どうぞ本日はよろしく申し上げます。

### 【司 会】

つづきまして、島田会長よりご挨拶をいただきたいと思っております。

### 【島田会長】

おはようございます。本日は、南部市場の現状視察ということで、全員ご参加いただき、とても嬉しく思います。ご協力ありがとうございます。

この南部市場には、素晴らしい商品が沢山あり、私が初めてここに来たときに、「宝の山」だと言いました。安くて新鮮な商品がこれだけあるにも関わらず、なぜ人が来ないのだろうか、と思いました。

いちごマルシェ様の前は松久という不動産会社が運営しておりましたが倒産し、民事再生となりまして、その際に弁護士が次はどうするか、となった時に、たくさんの不動産会社がこの場所を購入したいと言ってきました。その時に私が弁護士に掛け合い、このまま卸売市場として運営してほしいと懇願しまして、ここを維持しました。

本日、施設をご覧になっていただきますが、色々な改善点が出てくると思います。いちごマルシェ様の努力で本日までこのようになっていて大感謝なのですが、これをここで止めたくないの、皆様からのご意見をぜひ松戸市に出してください。市場を運営していくためにすごく大事な時間だと思っておりますので、よくご覧になって、様々な忌憚のない意見を言っていただけたらと思います。恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い致します。

## 【司 会】

ありがとうございました。では本日の行程についてご説明致します。まず、お手元の資料を基に、事務局よりご説明をさせていただきます。

その後、南部市場施設会社「いちごマルシェ株式会社」の役員であり、当市場運営審議会の門倉委員より、今回実施した耐震補強工事の箇所や、市場内関連棟などの施設をご案内いただくことになっております。

視察後はこの会議室へ戻り、10分間の休憩を挟んだ後、会議を進めさせていただく予定でございますが、限られた時間の中で、また、移動も伴いますので、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

それでは視察の前に、本日配布した資料について、事務局からご説明をさせていただきます。

## 【事務局】

それではお手元の A3 カラーの資料をご覧ください。

本日、見学をして頂く前に、南部市場の開設までの経緯や特殊な運営形態等について、改めてご説明させていただきたいと思っております。まず、開設までの経緯でございますが、松戸市では公設市場が開設される以前は民営 8 市場が営業しており、それぞれ規模は小さく、人口が急増していく中、消費需要に対応できず、東京市場からの転送に頼っていたため、供給の不安定、価格の不統一など弊害が表れていました。

そこで、昭和 41 年、これら課題を解決するため、民営 8 市場ではなく、同一経済圏に 1 市場とし、公営市場を開設するよう、千葉県市場整備計画が決定されました。

昭和 44 年、8 市場すべてを統合すべく調整を図っていましたが難航しており、賛同を得られた 4 市場のみ先に統合し、松戸市営青果市場本場、現在は無くなってしまいましたが、後の北部市場を開設しました。そして昭和 47 年、松戸市営青果市場分場、現在の南部市場を開設しました。以上が開設までの経緯でございます。

次に運営方法についてですが、全国の公設卸売市場は、市場の建物が市の所有物であるのに対し、南部市場は施設会社であるいちごマルシェ様が土地建物を所有しており、市は公設部分の建物を借り卸売業者等に使用を許可するという、全国でも珍しい民設公営市場という特殊な形態で運営しております。

図の黒い線で囲われているところが「市場区域」でございます。いちごマルシェ様が所有しており 41,628 m<sup>2</sup>ございます。そのうち松戸市は、ピンク色部分内の青果卸売場・仲卸売場を「公設区域」として、いちごマルシェ様から借用しております。

このピンク色部分を公設青果市場として開設し、卸売業者、仲卸業者に使用許可を与えております。それ以外の水産棟、食品棟、食堂棟などの関連棟はいちごマルシェ様が直接運営しております。右下の「参考」にて改めて記載させていただいておりますが、水産棟や食品関連棟、公設区域などを含めた南部市場全体の区域が「市場区域」でございます。建築基準法第 51 条ただし書きが適用されております。

そのうち、ピンク色の部分の公設区域については卸売市場法に基づき、松戸市を開設者として千葉県知事から開設認定を受けている区域になります。

今回の見学では、耐震補強工事の現地確認だけではなく、水産棟や関連食品棟など

もご覧になっていただく予定でございます。「市場区域」と「公設区域」について、改めて区別して頂くとともに、皆様がイメージする市場の実現に向けた今後の議論に役立つ有意義な見学にしたいと考えております。

以上で、事務局からの事前説明とさせていただきます。ありがとうございました。

#### 【司 会】

では施設見学に移りたいと思います。門倉委員、ご案内よろしく願いいたします。

#### 【門倉委員】

今日はこちらの事務所から、関連食品棟、水産棟、公設の青果棟卸売場、仲卸売場を回ります。それ以外に普段見られないバックヤード、ごみの処理施設やマイナス30度の冷凍庫などもご案内します。市場で働いている方や一般の方も中々入る機会がないところになりますので、ぜひ体験していただき、その後こちらに戻ってきます。それでは、貴重品等お持ちになり、出発したいと思います。

### ～ 市場見学 ～

※公設区域の青果棟耐震補強工事場所見学において、以下について門倉委員より説明

- ① 青果棟の半分を耐震補強工事して、残りの半分は現状のまま残しておく。解体にも費用が掛かるため、将来の再開発を見越してその時まで解体の予定はない。W棟についても同様。
- ② 必要なスペースについて、卸売業者や仲卸業者に確認した上で半分に分けた。

#### 【司 会】

お疲れ様でした。それでは会議に移りたいと思います。

松戸市公設地方卸売市場運営審議会条例第6条第1項では、審議会会長が会議の議長となることが規定されていますので、この後の進行は島田会長にお願いしたいと思います。それでは、島田会長、お願いいたします。

#### 【島田会長】

それでは、第1回公設地方卸売市場運営審議会の審議に入ります。初めに、先ほどの見学について、補足説明などはございますか。

### 【門倉委員】

先程、皆様に青果棟の耐震工事完了の状態を見ていただきましたが、大屋根のあったセリ場の耐震について補足でご説明致します。このセリ場の工事は3期に分かれていまして、当初は一番古いところで耐震診断の計測をし、強度不足との懸念がありましたが、今回改めて基礎のところを掘削して調査をしたところ、IS値が0.82でして、基準値の「0.6以上」を上回っていたため、セリ場についての耐震は問題ないという判断になりましたので、公設部分の耐震補強工事についてはこれで完了致しました。

### 【司 会】

事務局からも一点補足で説明させていただきたいのですが、先程門倉委員より公設部分の耐震補強工事について説明していただいた中で、冒頭ご説明したとおり、見学した土地や建物はいちごマルシェ様が所有しており、そこを松戸市が一部借りて、公設地方卸売市場を開設しています。

そのため、耐震補強工事は所有者であるいちごマルシェ様に実施していただいておりますが、松戸市の方では毎年、いちごマルシェ様が行う施設整備、例えば、舗装工事等について一部補助しています。その他、例年11月に開催している市場祭についても一部補助しています。以上、補足させていただきます。

### 【島田会長】

皆様色々のご感想があるかと思えます。この広大な土地にはお客様の車を350台駐車することができ、これはすごいことだと思いますが、一番の欠点は、いちごマルシェ様がここにすごくお金を掛けて、努力していただいているにも関わらず、その割には知名度が低いということです。知名度を上げるための突破口は市場祭だと考えます。今年の市場祭が開催されるかどうかについては50%くらいの確率のようです。ご存知のように今は市長選をしていますから、今度新しい市長がどのような意向になるかわかりませんが、この市場を拡散していくために若い人はSNSなど色々ありますけれども、市場祭を開催することはすごく大事なことだと思います。それを皆様達には後で申しますけれども、ぜひ開催してほしいという意見を出してください。それが大きく動く要因だと思います。

市役所は市役所で努力していますが、いちごマルシェ様の努力に私達もサポートしなければいけない。はっきり言っていちごマルシェ様は大家さんで、松戸市の公設市場は店子です。ですからやはり大家さんに頑張ってもらわないといけない。そこで今日が大事なものは、皆様たちそれぞれのお立場の人達と、市役所、いちごマルシェ様、みんなで協力してここを盛り上げる、色々ご覧になって感じた意見等を全部出していただきたいと思います。

本日はいちごマルシェの松永様にこれまでのいちごマルシェ様の努力や方針などをお話しいただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

## 【いちごマルシェ株式会社 松永常務取締役】

ただいまご紹介に預かりました松戸南部市場の現場責任者をやっておりますいちごマルシェの松永と申します。よろしくお願いいたします。

2005年に前会社が会社更生法にあって以来、島田先生をはじめ、皆様のご助言やご協力のもと、何とかここまでやってくることが出来ました。感謝申し上げます。

では2005年からいちごマルシェとして、この市場をどのようにして認知度をあげていくかなど、約15年間の取り組みを凝縮しましたので、こちらの画面でご説明いたします。

先程、島田会長もおっしゃいましたが、こんなに新鮮で安い商品があるのに、なぜ売れないのか、と不思議でありました。そこで最初に思い付いたことは、どこの市場も当時は一般のお客様はお断りしており、市場に入ることが出来ませんでした。それを打破するために、一般開放しようと、関連棟や水産棟のテナント様に申し上げたところ、大反対にあいました。

関連棟や水産棟のお客様は町の魚屋さんや肉屋さん、スーパーなどがお客様でしたので、一般のお客様を開放すると、バッティングしてしまうのではないかと、との反対がありました。

しかし、スーパー等は大量に買いますし、一般の方は少量で買いますので、スーパー等に卸す値段と、一般のお客様に売る値段を分けて販売すればいいのではないかと提案致しました。約50社いるテナント様の約9割が反対でしたが、見切り発車で一般開放をスタートさせました。

この南部市場の何が悪いのかを考え、まず一つはPRが不足していたことと、一般の方の目を引くためにイベントをすることにしました。北は札幌の中央市場から、西は山口の市場まで、徹底的に視察に行きまして、成功した市場や失敗した市場を見学し、悪く言えば、他の市場がやっていることを真似て良いところ取りをしました。それまでは「汚い、臭い、暗い市場」で有名でしたので2007年に少し綺麗にしようと明るくしたり、足元を整備し、リニューアルオープン致しました。

しかし、イベントの翌日からはガラガラでした。建物を綺麗にしても中身が伴っていないのかなと考えました。まずは、PRをすることと、テナント様の扱っている商品をグレードアップしてもらったり、安くしてもらえないか、など色々と交渉を致しまして、それと並行して全国の市場のイベントを見学しました。

現在、コロナ禍で約2年間イベントが出来ておりませんが、2020年までは毎月第二第四土曜日は市場の大人気イベントの「お楽しみ抽選会」を開催しておりまして、午前10時から500本用意しておりますが、一時間半で終了してしまいます。当初は300本を3時間やっても捌けませんでした。全然ダメだったのがどうしてここまで人気が出たのかと言いますと、町の抽選会などは外れたらヤクルト1本やお菓子など、当たってもたいしたものがないと思うのですが、南部市場では市場の新鮮な商品が当たるようにしたためです。

また、青果・水産・関連棟などの商品が当たる確率を25%にしました。ということ

は、大体皆様 3 本から 4 本引かれる方が多いので、大体当たります。仮に外れでも滅多にやらない時もありますが、卵 1 パックです。たまに全部外れる方もいますが、喜んで帰られるようになりました。

関連棟などの店舗のリピーターになってもらうために抽選会では当たった方にそのお店の引換券をお渡ししています。50 店舗のうち毎月第 2 と第 4 土曜日にやっていますから 2 店舗紹介でき、年間で 24 店舗、2 年間で大体 1 周できます。そうするとこれを始めてから 8 年くらいたっているの、「今度うちの店舗はいつ？」とテナント側から聞かれることもあります。

この抽選会への参加方法ですが、500 円以上の当日のお買い物レシートを 2 店舗分、合計 1,000 円分にすると 1 回抽選が引けます。大体皆様は 3,000 円から 5,000 円買っただけで抽選会をやられます。「外れてもあそこの市場は良いよね」ということが口コミで広がりまして、このイベントは人気があり、我々も一押しのイベントでございます。

後は市場見学会を行っております。昔に大人の工場見学が流行りましたが、大人の市場見学会を毎月第 3 水曜日に先着 50 名で開催しております。先ほどの冷凍庫体験などを行っております。これもコロナ禍で今はやっておりませんが、3 か月先まで予約が埋まっている状態でございます。

なぜこれだけ人気なのかと言いますと、参加された方には、どなたでも当日有効の 700 円分の利用券を差し上げています。この利用券を使用し、南部市場内で買い物やお食事をしていただいております。海鮮丼を食べる方が多く、海鮮丼にも松竹梅と値段がありますが、一番低い値段が 820 円です。そうしますと 120 円で食べられます。当初は、食事処が苦戦していましたので、お食事補助券としてお配りしていましたが、今は元気になりましたので、どこでも使用できるようにご利用券となりました。この見学会も 10 年くらいやっておりまして、累計 6,000 人の方に参加いただきました。何回も参加したいという方もいらっしゃいますが、出来るだけ色々な人に来ていただきたいので、新規の方を優先的に受け入れております。参加していただいた方には、ご家族の方もいらっしゃるとお思いますので、「一般開放されている市場ですよ」と耳にタコが出来くらい宣伝しております。そうすると遠くの方もおりますが、リピーターになってくださる方も増えました。

後は、毎週何かイベントをやろうということで「たまごのつかみ取り」をやっております。実際に掴むのはピンポン玉で参加資格は 10 円です。グレードの良い卵です。女性で大体 4 個、男性で 5 個くらいですが、喜んでいただいております。その際にこの卵を更に購入したいという方にはそのお店を紹介しており、お客様にもお店にも喜んでいただいております。

後は、第三月曜日に市場のプロが好む食材をダーツで当ててもらって、参加費は 100 円なのですが、700 円相当の品物を差し上げております。例えばお寿司屋さんが使う醤油など、プロが使う食材等を提供するコーナーを毎月第三月曜日に行っております。

後は、水産棟や関連棟の組合の方で、マグロの解体ショーをやっております。いちごマルシェが色々頑張っているから何か手伝うよ、と声を掛けて下さり、実現に至りました。巷の市場でもマグロの解体ショーをやっておりますが、サイズが少し小さいので、南部市場では大きいものをお願いしたところ、80キロ以上の大きいものを準備いただきました。

後は、「感覚でドン」というもので、これはお肉屋さんが協力をして下さり、お肉1キロを片手の感覚で取って、誤差が5グラム以内であったら無料や半額にするというイベントです。

一般開放をした当初は約9割のテナント様が大反対していましたが、今では一般開放して良かったよね、と言っていただけになりました。

後は、小学校の社会科見学です。市川や船橋にも市場がありますが、断られるとのことでした。しかし、うちはチャンスと思ひまして、どこの市でも引き受けています。何がチャンスかと言いますと、お子様の親御様に南部市場を知ってもらい、ご来場に繋げることが出来るからです。

後は、聖徳大学とコラボしまして、生徒さんが将来、栄養士や管理栄養士に進むにあたって、例えば目利きですね。授業の一環として市場に来ていただいて、プロの魚屋さんから新鮮な魚の見分け方などをご教授いただいております。そこでも学生さんは色々大変ですねということで、大体200人くらい来られて4班くらいに分かれるのですが、全員に700円のご利用券を差し上げております。

後は、市場祭ですが、これはぜひやりたいと考えております。2005年当初の市場祭ではテナント様も売れ残った野菜などを売ってござりまして、我々も非常に怒ったのですが、段々とお客様が来るようになると、テナント様の意識も変わって来ました。良いものを安く提供し、お客様を確保する。そうすると他のところではなく、うちの市場に来てくれるようになりますので、市場祭はそのいい機会ですので、非常に開催したいなと私は思っています。

後は、市場は日曜祭日が休みなもので、その際に空いているスペースでフリーマーケットや市場で合コンを開催しております。市場での合コンですので、米10俵などでプロポーズしたりしています。うちにはイベントキッチンがありまして、そこで男女がペアを組んで一緒に買い物をして料理を作るなどしております。苦節3年、ようやく1組のカップルがご結婚されました。

後は、市場のハーフリーマラソンをやったり、外部のイベントをどんどん受けています。例えば、ポラス様ですとか京葉ガス様ですとかが、ここで色々イベントをやって、中には車のディーラー様がやりたいというお話もありました。このように、市場とあまり関係のない外部のイベントをすることによって、新しいお客様も集客しています。

後は、年末に人形町の商店街がやっていることを真似て、お札の現金つかみ取りをやったり、旅行会社の方とも色々お話をし、観光バスツアーを平日限定で受けております。山梨県からバス4台でお越しいただいた際は、南部市場にはカートがない

ので、両手が塞がると買い物をやめてしまうのですが、社員が箱詰めするなど対応したところ、更に買い物をしてくださり、売り上げが倍になりました。観光バスの再開についても進めていきたいと考えております。あとは、物産展についても積極的に行っております。

後は、海外からも南部市場に視察が来ておりまして、バイヤーさんがお越しになっているのですが、特に日本の和牛ですとか、加工品などを我々市場から買えないかというお話が来ております。

後は、テレビ撮影です。宣伝効果になりますので、我々はテレビ局から依頼があったら絶対に断りません。例えば気象予報の際に使用したり、青果物や関連棟を紹介したりしていただくと、Yahoo!のトップページに載ることができずし、あとはテレビドラマにも使っていただき、その際に番組のエンドロールで撮影場所として南部市場と記載して下さいとお願いして載せていただきました。あまり見ないかなとも思ったのですが、意外と見ている方も多く、新規のお客様が来ていただける良い効果となっております。あとは雑誌への掲載についても一切断らず、色々な雑誌に取り上げていただいております。

後は、松戸南部市場を知っていただくために、周りをご覧になるとお分かりだと思えますが、マンションがたくさんあって人口も多いですので、毎月我々社員でチラシをポスティングしておりまして、延べ件数で10万戸になります。当初はマンションの管理人の方に断られておりましたが、今では半径5キロ以内のマンションで断られるところはない状態になりました。その告知にはイベントだけではなく、新たに入ったテナント様を知っていただくためにテナント様の紹介を載せております。

しかし、先ほど皆様もご覧になったとおり、関連棟のテナントが空いているところがあったかと思えます。我々としては、新規テナント業者を入れたいのですが、関連棟もゆくゆくは耐震工事をしたいと思っておりますので、空いている小間がないと移動が出来ないので、今はテナント様に入れられない状況になっております。

後は、毎年5月、6月に動線調査をやっております。4ゲートありまして、火曜日と土曜日の朝の7時から12時までで、どのような入場者数か見ております。総入場者数と一般客、業者等集計しております。

最後になりますが、テナント様には大きなお世話だと言われてしまっておりますが、テナント様の商品の差別化を行っております。どこの市場に行っても同じものを扱ってはお客様も満足しませんので、松戸南部市場でないと手に入らない逸品をテナント様に購入していただけるよう、橋渡しをしておりまして、中々手に入らない黒毛和牛や京都の宇治の抹茶園の蔵元と相談したり、水産の方もそうですが、中身の伴ったものを提供し、お客様に満足していただける市場になるよう、アンテナを張り巡らしております。

この度は我々が15年間やってきたことを凝縮してお話させていただきました。以上となります。ありがとうございました。

### 【島田会長】

ありがとうございました。様々な涙ぐましい努力をしてくださり、感謝申し上げます。皆様、本日の感想を文書に書いていただいて、それを市役所の方でまとめて、こういう風にやっていますということを組織ですから上に挙げていただきたい。

そのためには皆様達が今だけでは時間が足りませんので、詳細は後で事務局からご説明いたしますけれども、せっかくお越しいただいたので、お一人2分くらいで、簡単にご感想をいただきたいと思っております。

### 【芦田委員】

本日は、色々のご案内いただき、ありがとうございました。私は南部市場で働いておりますが、マイナス30度の冷凍庫に入ったことが無かったので、貴重な経験が出来たのと、オーナーであるいちごマルシェ様が様々な努力をされていたことに感動致しました。

また、公設市場である青果棟の方について、松戸市の農家や生産のある産業の地域、それが市場とどのようにコラボし、いちごマルシェ様にご案内していただいたこと、どのように乗ることが出来るかを考え、青果の公設市場として、これから新たなチャレンジをしていかないといけないと感じました。先生方にもご助言いただきながら、みんなで力を合わせて新しい流通を作っていければと思います。

### 【正司委員】

本日は見学会に参加させていただき、ありがとうございました。この青果棟が半分だけ耐震補強工事をして、半分に切られたことについて初めて知りましたので、今後は事前に連絡をしてほしいなと思いました。

また、いちごマルシェ様がこの市場を活性化させるために色々とお努力してくださっていることに感謝致します。

### 【藤田委員】

本日はご案内いただき、ありがとうございました。本日参加して、市場というもののあり方について、一般の市民の方にご理解いただくためには、様々な努力が必要なのだなと改めて思いました。

その中で、市場の基本はやはり、卸売をするということが前提にあると思いました。市場があるから他の関連棟などが賑わう、魅力を感じる、ということだと思うので、その部分について住み分けと今後の卸売の方の活性化をしていくためにはどういった施設が求められているのかを改めて考え、これは一般の方を誘致するのと離れた形で考えていかないといけない部分もあるかと思っておりますけれども、そのようなことが必要なのかなと改めて感じました。本日はありがとうございました。

### 【齊藤委員】

私はこの市場に約 30 年務めています、マイナス 30 度の冷凍庫に初めて入りましたし、端から端まで見たことがなかったので、貴重な体験をさせていただきました。

卸売市場部分と賑わい部分については、相容れない部分もあるかと思いますが、今後この南部市場が活性化していくために、いかに絡んで、この市場を高めていけるか考えていきたいと思っています。

### 【松本委員】

本日は施設のご案内をいただき、ありがとうございました。

また、いちごマルシェ様におかれましては、青果棟の耐震補強工事を完了していただき、ありがとうございました。

私も水産棟や関連棟など、南部市場全体を見るのは初めてで、見たこともないリサイクルの部分などを見学させていただき、非常にありがたいということと、いちごマルシェ様がこの南部市場を活性化させるため、様々な取り組みを行っていますので、当社としましても、松戸市のためにもっと荷物を呼んで、活性化するよう頑張りますので、どうか皆様のご協力をお願い致します。

### 【桜井委員】

本日はお忙しい中、ご案内いただき、ありがとうございました。15 年間いちごマルシェ様の方で様々なご努力をなされておりました、私が言うと少し辛口っぽく聞こえてしまうのですが、後何年やったら夢が叶うのかなと思いました。

我々はスーパーですので、あのようなイベントは結構やるのですが、やはり基礎的なお客様を確保した上で、更にイベントをやることによって活性化していくのではないかと思います。

宝の山ということで、普段、私は魚の方はあまり見ないのですが、今日見学した際にはすごく良い魚介類があり、貝を一つずつバラで買えたりと、あれを見るとあれが好きで来るのですが、なんで来なくなるかというやはり利便性がないですね。それにはあれだけではダメだということで、私が思うのは、月間でうちのスーパーの中堅クラスの規模には 10 万人くらいのお客様が普段の買い物のために来ます。その人達がこの市場に毎日、朝昼晩の食材を求めて買いに来た時に、横にあれがあるのを見てそこからお客様が波及してそっちに行くスタイル。それだからこそ市場が盛り上がっていくのではないかと。

そこまではお客様が来てなんで来ないのかというと、私が思うには、千住青果様のものを仕入れさせてもらっておりますけれども、千住青果様の仕入れはこの産地のものが入る。それをこの中で、たとえ話で、うちがスーパーを出したとすればこの市場の物はここで買える。でもあのような魚介類ですとかの 1t の大量パックですとかは中々うちでは買えない。そういうお客様はそっちに行ったらいいのではないかと、その中でいちご様が更にご努力なさって色々なイベントを開いて下さったら、もっとも

っと活性化していくのではないかと思います。

できればこの辺のことも文書で書いて提出したいと思います。本日はありがとうございます。

#### 【土屋委員】

本日はありがとうございました。やはりここへ来て、肌で感じるということが本当に大切なことで、市場のことを考えると存続出来るようにすることが一番大切なことで、そのためにはどうしたら良いかと考えておりました。本日はいちごマルシェ様のお気持ちとか頑張っている事とか取り組みについて十分わかりましたので、これを活かして今後に繋げていきたいなと思いました。

#### 【落合委員】

本日は大変お世話になり、ありがとうございました。いちごマルシェ様のご努力で、思っていたよりたくさんイベントなどを計画していて、早くコロナが終息して、再開されれば良いなと思います。

また、広告はどのような形で周知しているのかなと思いました。野菊野団地には若い夫婦や家族が結構多いですので、そういう若い世代がここに足を運んでくれるように足の利便性があれば良いなと思いました。これからもよろしくお願いします。

#### 【後藤委員】

公設市場はスペースが少ないと感じました。また、荷物がどこから入ってくるとか、もう少しゆっくり見られるのかなと思っておりました。

後、私自身は地理的に遠い所に住んでいますので、買い物に来ることは無いかなと思います。

先程、いちごマルシェ様の15年間の取り組みについてご説明いただき、色々と努力していることは良くわかりました。

また、最近暑くなってきましたので、耐震補強工事と共に、出来たら早く保冷庫の方も設備が整えられるとずっと良くなるのかなと思いました。耐震補強工事も保冷庫もお金が掛かることなので、中々難しいとは思いますが、青果の鮮度に関わることなので、設置していただければと思います。本日は、新しい保冷庫が設置されているところが見られるのかなと思っておりました。

#### 【木口委員】

耐震補強工事が完了し、それを本日見学することが出来て安心しました。

私も生産現場に長くおり、一般の消費者の意見を聞く機会は、イベントだと思っております。ここ2年コロナで中々出来なくて、この間4月の終わりに緑と花のフェスティバルを市役所さんが一生懸命やってくださいました。午後はいにくの土砂降りになってしまったのですけれども、午前中は青果や花を売ったり、地元の野菜を出し

ていただいたりと、戻ってきたのかなと思っています。

これからもイベントをしながら消費者の方と松戸の野菜、新鮮で美味しい野菜のお話をしていきたいなと思っておりますし、市場でも新鮮な野菜を提供させていただきますのでよろしく願いいたします。

#### 【高橋委員】

私は、以前にも審議会の市場見学に参加させていただきましたが、以前よりは変わった部分も大分見られて、今回の耐震補強工事により工事した場所が綺麗になっていたり、見た目も大分良くなったと思いました。

後は、いちごマルシェ様の方で様々な努力をしていただいていたと本当にわかりました。私は観光梨園ということで、観光の方に関しては、松戸の関係を一切お断りしておりません。観光の名の付くものに関しては、来るものは全部受け入れてやっております。

では何が足りないのか、何が原因なのか、ということがキーポイントなのかなと思いますけれども、その辺を両方の面で考えていければ良いかなと思っています。

また、食品関連棟の方の小間が空いているなど思ったのですが、先程の説明の中で、これからの移動の関係であると聞いたので、安心致しました。余計なことかもしれませんが、市民の関心を引くためには、もう少し食品関連棟の整備についても行えば、より良くなるのではないかと感じました。農家の直売所もあまりにも着飾ってしまうと嫌なのですが、あまり汚らしいのも嫌なので、難しい面がありますが、その辺を考えながら今後の構想を考えているのですけれども、すごく努力されているなど感じております。

後は余計なことですが、青果棟の耐震補強工事は終わりましたが、屋根の部分がおそらく湿気が溜まってきているのではないかと感じました。

後は文書に書いて提出したいと思います。本日はありがとうございました。

#### 【川村委員】

私は農家をしているものですから、青果棟やセリ場の方は普段から使わせていただいておりますが、それ以外の水産棟とか冷凍庫、ゴミの処理場については普段行かないところなので、今回初めて見られて、こういった形で処理等されているのだなど色々勉強になりました。

一番問題なのは耐震補強ということで、補強工事をしない方は残すということでしたので、そのまま残しておくということも良いとは思いますが、幽霊屋敷というか、風化によって、周りから「あんなものを残して」と言われてしまうのではないかと感じますので、私個人の提案としまして、その部分をいちごマルシェ様の方から美術をやっている方に照会して、建物の壁面をアートのキャンパスにするということで、普段であれば自分たちで管理しなければいけないところ、そういった方々に塗ってもらって、一つの話題性を作って、維持していけたらどうか、ということをご提案させ

ていただけたらなと思います。

古い建物をただ壊すのではなく、無機質で面白くないから学生に自分たちで思いついたものを書いて、というようなことが他でもあったので、提案させていただきました。そうすると話題になってマスコミの方も飛びついてきて宣伝になるのかなと思いました。本日はどうもありがとうございました。

#### 【島田会長】

とてもいい案だと思います。柏に東京芸大がありますので声を掛けてみて検討してもいいかもしれませんね。

#### 【大橋委員】

今日は、バラエティーに富んだプロモーション事業をたくさんやっていて感心致しました。プロモーション事業そのものでは必ずしも収益に結びつかないので、どのように結びつけるかというところを考えていただければどうなのかなと思います。

前回、民設公営という特徴を活かして、いちごマルシェ様と商品力を付けることを考えたらどうか、と提案を申し上げたのですが、その一つが市場祭です。市場祭を長く見ていますと、車の数が減って、来る人がどんどん高齢化しているということが目に見えていたのです。そうすると資料にもありますように売上の低下を脱するためには商品力を付けなければならない。

無責任な意見を言えば、例えば「市内限り、当日午後6時限り」ということで配送をしてくれるということであれば、車に乗って来られないお年寄りが手ぶらで帰る仕組みを作れると思います。そういったシステムをいちごマルシェ様と一緒にあれば出来る市場ではないかと思います。そうすることで色々なプロモーション事業が生きてくるのではないかと思います。

#### 【矢野委員】

私は中央卸売市場の方を見ているので、ここは相当変わった市場形態だなと思います。そういう意味ではどのように考えたら良いのか、私自身まだわかっていないところもあるのですが、基本的には所謂卸売市場の部分と小売業のところと、これがどのような関係にあるのか教えていただきたいのですが、流通的に繋がっているのか、それともあまり繋がっていないのか、そういったところを卸売市場として考える場合に少し整理しないといけないのかなと思いました。

つまり、ある程度市場の「公益性」について市は当然考えないといけないと思いますし、卸売市場の部分についてはある程度整理出来るのかなと思いますが、この小売りの部分について連動して考えるのか、全く別物として考えるのか整理していかないといけないのかなと思います。

ただ、私自身卸売市場を考えると例えばそれが地産地消という松戸の農家のためになる、あるいは結果的に小売部分においても松戸市の飲食店やあるいは一般的

な小売りを支えるということで、サプライチェーン全体で活性化していくのであれば、そういったあり方というものは当然あるし、市がこういった形で「公益性」を説明していくか。そういったサプライチェーンとして説明するとこういうこともあるのかなと思いました。

本日見させていただいて、中々昭和だなと感じました。逆に昭和だなというのは重要なポイントで、良く昭和しているなんて話がある中で昭和的なものを逆に訴えていくという事は、お客様にとっては良いと思います。ですからお店は衛生的なところはもちろんしっかりとやらなければならないですが、売り方などは昭和的なものを上手く使っていく、そういうやり方もあると思います。

後は、所謂ネットの部分をどのように使うかということですね。やはり流通チャネルという物の売り方というものは相当重要なので、そういうところも上手く売り方に入れていく。更には最終製品としてここでどこまで加工するかですね。先ほどの見学の中で弁当を作っているクリーンルームがあったと思ったのですが、そういうような形で所謂最終製品化するというのを、卸売市場部分や小売りの部分がこういった形で関わっていくか。中々今は自分で調理するのが面倒なので、その辺を含めた最終製品化への関わり方を検討していくのが良いのかなと思いました。

#### 【島田会長】

先生にはたくさんの意見を期待しておりますので、色々、忌憚ないご意見を書いていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

#### 【小林副会長】

本日は色々貴重なものをご案内いただきありがとうございました。

いちごマルシェ様の方で、様々な取り組みをやられていて感心致しました。

私は以前一度、仲間と寿司パーティーをやった際に南部市場で買い物をしたのですが、ユーザー目線で感じたことだけ言わせていただくと、宅配ですとか先程出ていましたけれども利便性ですね、昭和方式の場合の利便性ですね。そういったものを導入していただけるといいのかなと思いました。

年末には交通が詰まって2時間待ちなど、色々大変だとは思いますがそれでも改善していただければと思います。ユーザーとして、非常に魅力のあるところだと思いました。どうもありがとうございました。

#### 【島田会長】

皆様ありがとうございました。事務局の方とも中々お会いできないので、本日はせっかくですのでご意見をいただきたいと思います。ではまず、南部市場長の斉藤さんお願いいたします。

**【齊藤場長】**

この市場は公設の部分といちごマルシェ様が運営している公設ではない部分があり、一般的には分かりにくい部分ではあると思いますけれども、本日は公設区域以外の部分も見て頂いて、私自身もマイナス 30 度の冷凍庫など、知らないところもあったので、皆様と一緒に見学が出来て、貴重な体験をさせていただきました。本日はどうもありがとうございました。

**【島田会長】**

ありがとうございました。では最後に消費生活課長の片桐さんお願いいたします。

**【片桐課長】**

本日は、いちごマルシェ様には様々なご協力をいただき、誠にありがとうございました。私自身も南部市場の中をじっくりと見るのは初めてでして、色々な裏の施設の部分も見られて、特にマイナス 30 度の冷凍庫体験など、中々普段の生活の中では体感できないことをこういった機会に体験させていただきました、非常に勉強になりました。

先程いちごマルシェ様の方から 15 年間の取り組みや努力を聞かせて頂いた中で、いちごマルシェ様がこれだけ活性化させたり、賑わいを持たせるために努力されていたということが、コロナ禍で中々わからない事情がありましたし、私もこの課に配属されて 2 年目になったのですが、それまで南部市場にほとんど来たことがなく、様々なイベントをやっていたり、人がたくさん来ているというところを初めて知ることが出来ました。

これから審議会を 2 回 3 回と開催させていただく中で、今回見学していただいたことについて、後程、ご意見等いただくこととなりますが、今後も色々なご意見、今後の南部市場をどのように変えていくのか、当然いちごマルシェ様のご協力がありますけれども、再開発していく中で、色々勉強させていただいたり、ご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

**【島田会長】**

先程申し上げましたとおり、2 分間では中々伝わりませんので、事務局から説明しますけれども、書面が届きますので他にも意見がありましたら追加して記載いただきたいです。少しの時間でもこれだけ皆様からご意見が出ましたので、ぜひよろしくお願いいたします。

後は、コロナというものをマイナスにしないことが重要だと思います。コロナでどういったことを学んだかという、私は一つなのです。人と会うことが如何に大事かということです。人と会うことによって色々な情報が入ってきて色々なことがわかる。ですから例えば買い物もネットで買うのではなく買い物に行ってお店の人と

話して、今日はどれが美味しいの？などこれがリアルに出来るのが卸売市場なのです。

コロナをマイナスで終わらせない。今回は私が提案してしまったのですが、色々な面で段取りが全てです。段取りというのは準備なのですね。準備をしてくださったいちごマルシェ様、松戸市役所の方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 【司 会】

島田会長お疲れ様でした。本日の審議会はこれで終了となりますが、2点、事務連絡がございます。

1点目ですが、先ほど皆様から一言ご感想をいただきましたが、会長からお話のありましたとおり、後日改めて書面で委員の皆様へ送付致しますので、忌憚のないご意見を書いていただき、返送していただければと思います。

その内容をまとめさせていただきます。会長、副会長にご確認していただいた後に皆様へ配付するとともに、松戸市情報公開条例に基づき、ホームページ等で公開する予定です。

2点目ですが、第2回市場運営審議会の開催を、秋頃には実施したいと考えております。具体的な日時、議題等につきましては、開催の1か月前を目途に通知する予定です。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして第1回市場運営審議会は終了となります。

本日はお忙しいところご出席いただき、ありがとうございました。

- 閉 会 -